

# 緑ヶ丘



自分の言葉でつたえる 仲間とつながる ねばり強くつづける

## 教育目標

『大地に根ざし  
未来を拓く  
人間の育成』

「進んで考え、伝え合う子」  
「やさしい心で、支え合う子」  
「心も体も、元気な子」

学校だよりNo.9 令和4年10月28日発行

## 殻を破る

開校10周年記念の学芸会。制約がある中ではありましたが、3年ぶりに保護者の方々に、ステージで輝く子どもたちの「生」の姿をご覧いただくことができました。ありがとうございました。

学芸会は、子どもたちにとって、普段の学びとはまた違った形の経験の場となります。普段と違うから、普段通りでは通用しないことが多々あります。

広い場所で大きな声でセリフを言ったり演技をしたり。いつもの教室では伝わる声なのに、なかなか伝わらない…。

気持ちを合わせて演奏したり歌ったりしたいのに、なかなかそろわない…。

そんな経験を通して、子どもたちは殻を破っていきます。この学芸会の取組を終えた子どもたちは、またひと回り成長できたのではないかと思います。

「啐啄同時（そったくどうじ）」という言葉があります。「啐（そつ）」とは、卵の中の雛が「もうすぐ生まれるよ」と内側から殻をつつく音。「啄（たく）」とは、そんな卵の変化に気づいた親鳥が、「ここから出てきなさい」と外側から殻をつつく音。殻を破る者と、それを導く者が少しもずれることなくピタリと同時に行われるのが理想であるという意味です。

もしも親鳥が、雛が十分に成長する前に外から殻を破ってしまったら…。果たして無事に成長することができるのでしょうか？

もしも親鳥が、いつまでたっても殻をつつくことをしなければ、自分の力で殻を破ることのできない雛はなかなか外に出られず、そのまま殻の中で力尽きてしまうかもしれません…。

早くもなく、遅くもなく、親鳥である私たち大人が雛である子どもを導くのに、どこでどのようにきっかけを与えるのか、そのタイミングを決して間違わない、絶好の機を逃さないことが大切なのだということを、この言葉が教えてくれています。

成長した子どもたちを前に、これからもこの子たちがあと一歩で殻を破ることができることを見逃さず、どこを破ればいいのかをそっと示して、その成長を促してあげられる。そんな教師集団を目指していきたいと思うのであります。

校長 庄 隆晃

### 【11月 教育活動重点目標】

- ① 研究センター発表会で、授業指導技術の向上を目指すとともに研究の成果を公開する。
- ② 家庭学習の定着をさせる指導の重点化を図る。
- ③ 個人懇談週間を通して家庭との連携を深め、一人一人の児童の実態把握を行う。
- ④ 読書に親しみ、進んで読書活動に取り組む態度を育成する。
- ⑤ 小中一貫教育に関わる各種実践の積み上げと点検改善に取り組む。



# 11月行事予定 帰宅時刻 16:30

給食 → ○は全学年給食あり Xは給食なし 数字Xは該当学年のみ給食なし

日	曜	学校行事	相談	給食
1	火	午前授業（給食あり） ※5年生のみ（5時間授業）		○
2	水	そらまめの会読み聞かせ（2～4校時 高学年） 特別支援学級合同運動会（エルフィンピック）中止	○	なX
3	木	文化の日		
4	金	そらまめの会読み聞かせ（2～5校時 低学年な） 4年生高齢者疑似体験（3・4校時）		○
5	土	土曜授業 短縮4時間 ※4年「ともに」学芸会参加	○	X
6	日			
7	月	家庭学習強化週間②（～19日） 児童委員会② 特設食育（1の2・1の1・6の1）		○
8	火	1・2年な読み聞かせ 特設食育（5の1・なのな）	○	○
9	水			○
10	木	資源回収日		○
11	金	研究中心校発表会（公開研究授業） 午前授業（公開研究授業学級は5時間授業）	○	○
12	土	石P連研究会子育て研修会（患庭）		
13	日			
14	月	児童委員会③	○	○
15	火	短縮5時間 個人懇談①		○
16	水	なかよし集会②	○	○
17	木	短縮5時間 朝清掃 個人懇談②		○
18	金	短縮5時間 朝清掃 個人懇談③	○	○
19	土			
20	日			
21	月	短縮5時間 個人懇談④ ことばの学級新就学児教育相談（～12/16）		○
22	火	全校朝会（ハートフル集会） 図書返本（～11/26） 6年喫煙薬物防止教室 特設食育（3の1・4の1・④4の2）	○	○
23	水	勤労感謝の日		
24	木	5年生花ホール芸術鑑賞「狂言」 短縮5時間 個人懇談⑤ 特設食育（2の1・2の2）		○
25	金	なのな学級体験学習	○	なX
26	土			
27	日			
28	月	児童委員会④ 4年生車いす体験（3・4校時）		○
29	火	18:30 PTA選考委②	○	○
30	水	図書返本（～12/6）		○

**「MOA 作品展」入賞おめでとうございます！**  
北広島商工会 会長賞  
1-1 ○○ ○○ さん

**11月の帰宅時刻は16:30です**  
どんどん日没が早くなっています。学校でも指導しますが、ご家庭でもお子さんに声かけ等をお願いします。

## 開校10周年記念「学芸会」

10月22日（土）に学芸会を実施いたしました。今年度は、3年ぶりに保護者の方々に観覧していただきました。子どもたちは緊張しながらも全力で頑張っていました。様々な感染対策をお願いしながらの学芸会でしたが、ご理解、ご協力ありがとうございました。



## 新しい職員が加わりました！ 学習指導員 ○○ ○○さん

10月17日（月）より本校に勤務しています。子どもたちに学びの保障やきめ細かな指導を行うため、本校に追加配置されました。○○先生は以前本校に勤務されていたことがあります。TT等で子どもたちの学習をサポートします。

## 11月は「子どもの権利月間」です←

### お子さんのことで心配な時は・・・←

普段より様子がおかしいな・・・←  
どうしたかな…どんなことでも←  
気軽にご相談ください。←

### 子どもの権利相談窓口←



相談専用電話 ☎ 011-372-6200←

相談日（月～金） 9:30～16:00←

場所 北広島市役所 子ども家庭課←

メール jkenri@city.kitahiroshima.lg.jp←

巡回子どもの権利相談 市内各児童センター等←

（実施日時は、広報又はHPをご覧ください）←

